

広報



No.215

昭和56年

4月

かたひがし

□発行 新潟県潟東村役場

□編集 総務課

健康で文化の香りたடよう村



おどりに
酔いしれて

《村の動き》人口 男 3,111(-2) 女 3,228(+9) 合計 6,339(+7) 世帯数 1,191(±0) 2月28日現在

黒字会計で国保減税

村民1人当たり1,300円 老人医療費など極端に減る

本村における一人当たりの医療費の伸びは今年度は二%の減少となったのは、老人医療費が前年度の二%減、高額医療費も二%減と、大幅に減ったことが大きく影響している。

五十六年度国保会計予算によると、歳入、つまり国保税が一億二千三百万円と前年度の二億二千九百万円に比べ六百万円も下回っている。これを均等割りして村民一人当たり換算すると、三万二千三百円から三万一千円となり、千三百円の減税となる。

ちなみに郡内の状況は、一人当たり二万八千円をトップに、本村は下から三番目であります。もちろん減税は本村だけです。

又、本年度は新たに保健施設費を設け、自分の健康は自分で守る、という考えで一家の柱となつての働きかかりの村民を対象に、一般行政と共催で入間ドックを六月下旬に予定しております。

なお、詳細については国保特集でお知らせいたします。



教育費 1億6,130万円

村勢発展の基礎は教育の充実にある。これに立ち、義務教育の全般的な向上に努め、社会教育推進の柱として取りくんでまいらう。本年度から第二期総合計画にも教育の課題とする。また、長期構想に示された課題の解決、年次計画にもとづく

のため最善の努力をいたす所存であります。現在のスクールバスは、昭和48年度購入で能力も大巾に落ち修理費が高騰し、耐用の限度に達しましたので更新することにした。528万円を見込み計上いたしました。

小学校費は総額2,941万円です。主なもの、校舎の維持補修に要する工事請負費225万円、一般管理用品156万円、教材備品250万円等所要の経費を計上いたしました。

中学校費は総額2,313万円です。漏水甚しいプールの改修に667万円を見込み、その他一般管理備品教材備品の充実について配慮をいたしました。社会教育につきましては、豊かな地域づくり、明るい家庭づくりを柱に、より一層充実していきたいと思ひます。

固定資産税
軽自動車税
の納期限は四月三十日です

豊かな村へ 15億8,800万円

13.4%増 (前年度比較)

歳出		歳入	
総務費	4億23万円 (25.2%)	地方交付税	6億4,790万円 (40.8%)
農林水産業費	3億949万円 (19.4%)	県支出金	1億8,763万円 (11.8%)
民生費	2億1,744万円 (13.7%)	村債	1億8,820万円 (11.7%)
教育費	1億6,130万円 (10.2%)	村税	1億5,434万円 (9.7%)
土木費	1億4,066万円 (8.9%)	繰入金	1億2,500万円 (7.9%)
公債費	1億3,620万円 (8.6%)	国庫支出金	9,961万円 (6.3%)
衛生費	7,393万円 (4.7%)	分担金及び負担金	6,946万円 (4.4%)
消防費	6,279万円 (4.0%)	諸収入	3,472万円 (2.2%)
その他	8,596万円 (5.3%)	その他	8,314万円 (5.2%)

《56年度一般会計予算》

56年度はこんな仕事を

農林水産業費 …3億949万円

56年度から実施される水田利用再編第2期対策は、本村農業にとって誠に嬉しいものでありますが、水田転作の定着化に対応するため、転作奨励金村単独補助金1,400万円、大麦採種組合助成金70万円、水田再編対策事業費補助金15万円等を計上したほか、地域農業生産総合振興対策事業で、大豆の転作に対応する機械施設整備を行うこととし、乾燥機10台、播種機、トラクター、格納庫等で国庫補助金1,485万円を予定し、村の補助金10%を加え1,634万円を計上し、体制づくりを推進したいと思ひます。

農業担い手対策としては、国庫補助の地域農業後継者対策特別事業費60万円、中核農家経営研究会補助金30万円、農業後継者研究団体補助金5万円等を計上いたしました。農村総合整備モデル事業では改善センターの修景施設としての造園工事を施工し、各部落の道路及び排水路整備事業促進に精一杯努めたため、1億7,674万円を計上いたしました。

また国土調査事業では、国土調査法に基づく地籍調査を56年度を第1年次とし、63年度までの8カ年間で計画し、第1年次は井原区域約2.75km²の調査をいたします。経費として総額1,137万円を計上いたしました。



民生費 …2億1,744万円

社会福祉関係として老人医療もさることながら、老人みずから心身の健康を保持するため、村としてその予防対策並びに早期発見、早期治療を積極的に推進するため老人健康診査費35万円を計上し、受診の向上を図る所存であります。

また、老人の余暇利用の場としての老人憩の家運営委託料358万円、老人世帯の居住環境整備のため老人居室整備資金貸付金5件550万円、住民参加の福祉活動の場としての社会福祉協議会への補助金448万円等を計上いたしました。

将来の本村になう児童が健全かつ心身に豊かに育つため保育所の運営費、通園バス2台に要する費用の補助、障害児保育に対する補助等を計上いたしました。

また、地域児童に健全な遊びを与え、幼児、少年を個別又は集団的に指導して児童の健康を増進させるため、臨時の児童厚生員を配置して児童館活動を行ってきたいと思ひます。

昭和五十六年度一般会計予算は、前年度当初予算と比較して、一億八〇万円、一三、四%の増です。予算の編成方針としては、地方財政計画に拘り、財源の確保を図るとともに、一般行政経費の節減合理化を進め、財政の健全化に十分配慮しつつ、住民の多くの行政需要に適切に対応できるように、財源の重点的かつ効果的配分に意を注いだところであります。

昭和五十六年度は、多年の懸案でありました役場庁舎建設事業(二ヶ年継続事業)の着手、農村総合整備モデル事業、村道改良舗装事業の実施を中心に、社会福祉の充実、生活環境の整備、教育施設の整備充実と社会教育、スポーツの振興農工商工業の振興に意を配し、通年予算の編成をいたしました。

五十六年度予算からみる湯東村の主な仕事についてお知らせします。

商工費 …3,306万円

村内の中小商工業者の経営安定並びに設備近代化を図るため、村中小企業経営安定資金預託金300万円、地方産業育成資金預託金1,800万円とそれぞれ前年度より増額予定として計上いたしましたほか、村商工会補助金255万円等を計上いたしております。

装事業費に5,000万円、部落配分砂利費等500万円、道路の補修費に600万円、及び除雪機械1台の更新をはじめとする除雪費等を計上いたしました。

県道整備事業には負担金400万円を計上し、次の諸事業の推進をいたします。

- 今井・巻線 凍雪害防止工事
- 同 舗装工事
- 新湯・燕線 凍雪害防止工事
- 同 舗装工事
- 同 舗装工事
- 同 線形改良工事
- 同 バイパス調査費
- 同 称名
- 白根・西川線 バイパス調査費
- 同 凍雪、横戸
- 交通安全施設整備工事 (歩道設置) 茨島、番屋、大原、横戸
- 同 (歩道修繕工事)
- 今井、島方
- 各路線の舗装修繕工事



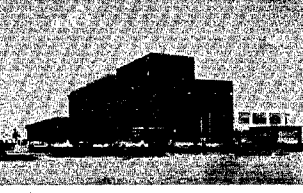
総務費 …4億23万円

役場庁舎建設事業につきましては、起債も採択の見通しが確実となり、昭和56年、57年度の2ヶ年継続費で着工いたしますこととし、そ

の事業費2億5,000万円を計上いたしました。

交通安全対策費につきましては、関係者の努力と村民の交通安全思想の昂揚等が相まって交通事故並びに違反者は減少傾向にあります。本年度も交通安全協会関係者の皆さんと一層連携を密にし、安全教育の普及推進、交通安全村民集会の開催等のため総額229万円を計上いたしました。

また、都市ガス導入資金に対する利子補給交付金785万円を計上いたしました。それから、行政事務の合理化を図るため、住民税、固定資産税賦課業務及び住民基本台帳簿窓口業務の電子計算委託にかかる経費につきましても計上いたしております。



消防費 …6,279万円

巻・湯東消防事務組合負担金前年比6.3%アップの3,823万円の計上をはじめ、非常備消防費では、除雪制服の更新、ポンプ修理費の新設等を含めて、総額1,469万円を計上いたしました。

また、防火用水確保のため、継続事業として国庫補助の対象に基づく40m²の大型防火水槽4基の建設事業費912万円を計上いたしました。



衛生費 …7,393万円

健康で住みよい村づくりを進めることは、村民の願ひであります。自分の健康は自分で管理する、の原則に立ち、一家の中心となる働きかかりの成人者に対する成人病予防を基盤とした総合保険対策を重点として、総合検診をはじめ、胃部検診、婦人検診、貧血検診などをより充実させ、継続して実施する方針であります。

また、清掃関係としては長期総合計画のとおり、行政の簡素効率化を図るため、本年よりごみ収集関係は、全村民間業者へ委託するために、1,202万円を計上いたしました。なお、収集曜日は変更ありません。

また、巻町外三ヶ町村衛生組合の負担金は、ごみ焼却場新設事業分担金を併せて2,704万円を本年度より保健衛生総務費に計上させていただきます。

環境衛生対策では、衛生害虫駆除事業推進のため衛生害虫駆除剤270万円、アメシロ防除剤14万円をそれぞれ計上いたしました。

土木費 …1億4,066万円

村道整備事業としては、村道舗

昭和56年 第1回定例村議会

議 会 だ よ り

昭和五十六年度 濁東村一般会計予算

15億8,800万円決る

新しい役場庁舎建設に着手
— 教育委員会新体制でスタート —
— 国土調査いよいよ部落へ(井随から) —

昭和五十六年度濁東村議会第一回定例会は、三月十日から十六日まで、七日間にわたって開催されました。

この定例会には、全議員が出席して、村長提出の十四議案、議員提出二議案の十六議案が慎重審議され、それぞれ可決されました。

この議案のうち、昭和五十六年度濁東村一般会計予算、及び国保特別会計予算など重要案件については、議員全員による予算等審査特別委員会を設置して、二日間にわたって熱心な審査を行いました。

一般質問には四人の議員が立って、行政機構の改革、広域農道の維持管理、五十六年度減反割当障害者雇用問題等について、村民の考えを質しました。

最終日の三月十六日、議員提出による上越新幹線暫定開業後の在来線存続要望、及び燕市内荒井川の湛水防除事業に関する要望が議題となり、いずれも原案通り決議され、関係機関へ要望してゆくことに決まりました。以下主な内容についてご案内いたします。



一世帯当り
約百三十三万三千三百円
一人当り 約二十五万八千八百円

昭和五十六年度濁東村一般会計予算は、歳入歳出それぞれ十五億八千八百万円と定められ、これは五十五年度に比較して一億八千八百万円、十三・四%の増で編成されています。

提案説明のなかで小林村長は、昭和五十六年度の予算編成方針としては、国の予算編成方針及び地方財政計画に即り、財源の確保を図るとともに、一般行政経費の削減合理化を進め、財政の健全化につとめながら、多くの住民要望に応えるべく、重点的かつ効率的な予算配分に意を注いだ。

五十六年度は、多年の懸案だった役場庁舎建設事業(二ヶ年継続)の着手、農村整備モデル事業、村道改良舗装事業の実施を中心に、社会福祉の充実、生活環境の整備、教育施設の整備充実、社会教育スポーツ活動の振興、農商工業の振興に意を配し、通年予算を編成し、と説明しています。

五十六年度事業や予算の具体的な内容については、別記で案内されていますのでここでは省略いたします。(議案第三号より)

▼国民健康保険特別会計の

昭和五十六年度濁東村国民健康保険特別会計予算は、前年度より三・九%減の三億三千五百九十二万三千円と決まりました。

この予算のうち、約九〇%に当たる三億二千万円が、医者に支払われる療養給付費として計上されています。

五十六年度の国民健康保険の運営については、現在の医療保険制度のなかで国保の果たす役割を再認識し、地域住民の医療の確保と健康増進をめざして、被保険者世帯主への医療費通知、広報活動、人間ドック、被保険者教育等保健施設活動などを行うとしています。

国保加入は九百三十五世帯、約四千人が見込まれていますが、被保険者一人当りでは、昨年より一千三百円下って三万一千円になります。(議案第四号)より

▼議員報酬は

月額十一万三千円に
教育長給与は月額二十五万円

濁東村議会議員の報酬は、濁東村特別職報酬等審議会の答申に即り、その改正案が提出されました。これについて真摯な討議の結果、一部を減額修正して四月からの引上げが決まりました。

議長 一四五、〇〇〇円
副議長 一二四、〇〇〇円
常任委員長 一一七、〇〇〇円
議員 一一三、〇〇〇円
(議案第五号より)

巻町濁東村教育委員会は、三月末で発展的に解消されて、四月一日から濁東村教育委員会がスタートします。

これにともなう関係の条例改正などは、すでに昨年十二月議会決議されていますが、今回は教育

長の給与及び勤務時間などを決める条例が提案され、原案通り可決となりました。

この条例のなかで教育長の給与は、月額二十五万円と定められています。(議案第六号より)

▼住民票、印鑑証明など

百円から二百円に引上げ

昨今の公共料金引上げのなかで、遂に住民票や印鑑証明なども引上げ案が出され、一部反対もありましたが事情やむなしというところで四月からの改正が決まりました。(議案第十一号より)

このほか条例改正として、議案

第七号濁東村特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正、議案第八号濁東村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正、議案第九号濁東村職員の勤務時間に関する条例の一部改正、議案第十号濁東村税条例の一部改正、議案第十一号濁東村国民健康保険条例の一部改正、議案第十四号濁東村国民健康保険事業運営基金の設置、管理等に関する条例の一部改正、そして議案第十二号濁東村道路線の認定について、いずれも原案のとおり可決されました。

▼荒井川湛水防除事業に

荒井川は、燕市内の工場地帯を流れて大通川につながる排水路ですが、川幅がせまく大雨になると

周辺地域に湛水するそうです。そこでこの対策として燕市は、県営事業により、湛水した場合の水を、中之口川に排水するよう計画検討を進めています。

ところが、この計画による排水口の下水に水道の取水口を持つ中之口川、濁東川水道にとって、中之口川の汚染が心配されるわけです。濁東村議会では、この問題を慎重に検討した結果、この荒井川の事業によって中之口川の水が、現

▼上越新幹線暫定開業後の

国鉄当局は、来春四月上越新幹線の大宮始発による暫定開業後、ただちに上越線の特急急行の全廃を明らかにして、報道によれば、大宮以南上野駅または東京駅への乗り入れは、沿線住民の抵抗もあって、かなりの期間困難な情勢と伝えられています。

したがって、少くとも上越新幹線の新潟—上野駅間全通まで、在来線の特急急行の一定本数を存続されるよう要望する。以上決議する。

濁東村議会

この要望決議を、国鉄総裁はじめ関係機関へ提出し、その実現をアピールしました。(決議案第一号より)

在より絶対に悪くならないように、それなりの措置をされるよう要望決議をして、燕市ほか関係機関へ伝えました。(決議案第二号より)

▼一般質問

○青柳佳和議員
一、行政機構の改革について
○開発課の新設を望む
二、住民に対する情報提供について
○もつと情報提供を充実にして、住民の理解を深めるように
三、収入役としての抱負
○三役の一員として村政に対する考え

○田中 修議員

一、広域農道の維持管理について
○将来にわたっての維持管理はどうなるのか
二、工事の設計管理委託について
○長年にわたって、同じ業者に設計管理を委託していることについて

○中山雄雄議員

一、五十六年度減反について
○配分面積が示され農家はともやれないという声が圧倒的部落もまと切れない空気、減反のおしつけと罰則で解決できぬ
○エサ米の開発を急げ
二、経団連の食糧、農産物等に関する提言について
三、原簿建設について
○原簿協力金、スリーマイル島の原発事故などについての考え
四、工場誘致について



私、去る二月二十一日村議会の御同意を賜わり同日選任され収入

御挨拶

収入役 大沼和雄

役に就任いたしました。浅学非才ではございますが、微力を傾けまして重責を果たしたいと覚悟いたしておりますので格別の御指導、ごべんたつを賜わりますようお願い申し上げます。

今迄は、執行機関の職員として勤務させていただいたわけでありましたが、財務管理という未知の職務であり、しかも地方財政の非常に厳しい時であり、職務遂行に、些か、危惧をいだいているところでもあります。

皆様方の限らない御力添えを賜わりまして、誠心誠意与えられました職務に精進する所存でありますので、一層の御指導、御協力をお願い申し上げます。

親子で作ろう楽しい紙

指人形をつくろう

＜用意するもの＞

- ・シール、シールなどの画器(よく洗ったもの)
- ・包装用ひも、テープ
- ・目、口、鼻などに使うキリヤドリ
- ・ビニールテープ(カッターはとみ、ホコキ、接着剤(プラスチック用))
- ・布の切れはし

＜お姫様指人形の作り方＞

①ひもを3センチほど切ります。②ひもを2センチほど切ります。③ひもを2センチほど切ります。

＜ロボット指人形の作り方＞

①ひもを2センチほど切ります。②ひもを2センチほど切ります。③ひもを2センチほど切ります。

※お姫様指人形は、お姫様の顔を描き、お姫様の服を貼ります。ロボット指人形は、ロボットの顔を描き、ロボットの服を貼ります。

電話の引越し 手続きはお早めに!!

3月4月5月は転動などで、電話工事のピークです。
引越しの日取りが決まりましたら、お早めにご予約下さい。
巻電報電話局 Ⅷ (02567)2-2906(無料)

電話教室の 開催について

正しい電話の知識とエチケットを知っていただくために、企業商店の皆さんはもとより、幼稚園・小中高校生・主婦のかたを対象に無料の「ダイヤル電話教室」を開催しております。10人以上まとまりましたら下記までご連絡下さい。

記
連絡先 巻電報電話局 自動運用課
Ⅷ (02567)2-8111 内線231

4月分 番組編成表

日	曜	番組名	放送題名	放送者(所属)
2	木	農協だより	水稲の育苗について	農協指導部
4	土	村民アワー	新1年生のみなさん 交通ルールを知っていますか	役場総務課
7	火	健康カレンダー	総合検診について	役場住民福祉課
9	木	農協だより	春の農機具の使い方について	機械センター
11	土	教育の窓	新学期をむかえて	教育委員会
14	火	健康カレンダー	健康について	役場保健婦
15	木	農協だより	共済だより	農協金融課
18	土	みんなの窓	こんには村長です	小林村長
21	火	税のはなし	税金について	役場税務課
23	木	農政だより	新年度農業振興協議会の方針	役場産業企画課
25	土	明るい村	村民魚つり大会について	公 民 館
28	火	農村アンテナ	じょうずなミノの作り方	農業改良普及員
30	木	役場だより	福祉の窓	役場住民福祉課

外 科		内 科	
5日	県立吉田病院 吉田②5111	5日	本 田 院 ③2100
12日	竹 前 院 ③2809	12日	遺 藤 院 2204
19日	県立吉田病院 吉田②5111	19日	古 寺 院 ②2016
26日	巻 町 立 院 ②3111	26日	齊 藤 院 ②2056
29日	伊 藤 院 ③3115	29日	和 藤 院 2134

四月救急当番医

四月より毎月第二火・水・井隨を除く(四ツ合地区)・水・井隨を含む大原地区)に変わりましたのでよろしくお願いたします。詳しくは、全戸配付収集予定表をご覧ください。

四月より危険物収集日 が変わります

皆様に親しまれている「天仙閣」は今まで村内の七十才以上のお年寄り無料となっております。したが、四月一日から六十才以上の村民全部が無料となります。今まで以上にご利用いただき、楽しいひとときをお過ごしください。

〃**天仙閣の使用料が60才以上無料になります**〃

四月七日(火)
午前九時から十二時まで
大曾根甲 全部

停電のお知らせ

小林 新一 池田 周英 (吉田) 裕子
小林藤男 池浦秀雄
遺 燕 遠 藤 市 島



氏名	死亡日年齢	節度	世帯主
渡辺 三郎	72	国見	昭
勝山 喜一郎	69	今井	敏
佐々木 新一	85	熊谷	新
石田 ヨキ	73	谷	七
竹内 孝一郎	85	信次	次
山岸 初一郎	72	国見	六



氏名	生年月日	節度	節度
栗林 陽介	91	康弘	下大原
山岸 浩三	91	高木	下大原
笠巻 亮	91	一芳	茨 原
金子 弥生	91	康英	水沢新田
吉崎 祐起	91	良咲	横 戸



さい。なお、四月一日よりごみ収集が全面民間委託に変わりました。よりいっそうご協力をお願いいたします。

「こみはきめられた日の朝8時までに出して下さい」